

あぶた福祉会

第82回

デイセンターあすなろ 緑化事業班

私

私たちは洞爺湖町から委託を受け、利用者の方と共に国道や町内の花壇、中島の花壇への植え込み、プラント設置、自治会への花苗配達、そして町内の草刈り業務を行っています。冬の間は花の播種、ポットへの植え替え、ハウスの温度管理、散水作業、敷地内の除雪作業を行い、春の準備を着々と進めています。

現在、国道の花壇から「ピオラ」の植え込みを開始し、駅前や温泉街へと彩りを広げています。植え込み後は、各花壇の除草や枯花の除去、天候に合わせた水やりなどで花の管理を行います。今年は天候にも恵まれ、暖かい日差しの中で心を込めて育てた花苗を丁寧に植え込んでいます。安



全に配慮しながら利用者と職員で協力して作業に取り組んでいます。道路脇で作業をしている際には、お気軽にお声がけください。また、私たちが育てた花苗はあるそーれ店舗前、道の駅あぶた、道の駅とうや湖で販売していますので、ぜひお立ち寄りください。

日々の活動の中で町民の方から「頑張っているね」「綺麗だね」という温かい言葉をいただき、大変励みになっています。皆様からの応援が利用者の方の自信にもつながり、植え込みの技術やスピー



ドも向上しています。これからも、新しい品種や色の花苗にも挑戦し、毎年違った表情を見せる花壇づくりを目指します。皆様喜んでいただけるよう、心を込めて活動を続けていきますので、今後の花壇の様子をぜひお楽しみに。

デイセンターあすなろ 製パン事業班

製パン事業では、工房で焼き上げたパンを店舗で販売しています。また店舗の他に、近隣の道の駅での販

売、町内や近隣市内への移動販売も行っています。

デイセンターあすなろは事業を始めて20周年を迎えようとしています。平成15年に喫茶班として事業を開始、喫茶店をオープンしました。当時は同法人の他事業所で製造したパンを使用して、ホットサンドやカプチーノなどを提供していました。その後平成17年5月に製パン班として、利用者5名、職員1名の計6名から「地域に根ざした店舗となること」、「美味しくて体に優しいパンを提供すること」を目標にスタートしました。

全員が未経験であったことから最初は利用者の手を取りながらパンの生地を丸めていました。パン製造には様々な作業工程があり、覚えることもたくさんありますが、毎日続けることで経験を積み上達していききました。

平成18年より町内の学校給食用のパン製造を開始、さらに小学生の「パン作り体験」を行い、地域交流にもなりました。移動販売の販路も広が

り、2か所の道の駅やとうや水の駅での販売、洞爺湖マラソンや町民感謝祭などのイベントにも参加させていただきました。また、ピザ生地の卸先であるレークヒルファーム様のご厚意によりパンフレットに載せていただき、知名度が上がりました。

このように地域の皆様、並びに関係者の皆様から多くのご支援をいただき現在のあすなろがあります。いつも見守ってくださる皆様には心より深く感謝申し上げます。これからもより地域に根ざし愛される事業所として貢献できるよう精進してまいりますので、よろしくお願いいたします。

